

# 中外日誌

## 曹洞宗

### 徳本寺テレ法話、1200話に

宮城県山元町の早坂文明・徳本寺住職が1987年19月から続けている「テレホン法話」が4月21日で1200話になった。テレホン法話は電話(0223・38・17)で気軽に聞くことができて、3分間の法話で、2010年からは同寺ホームページにも文字で掲載。毎月3回(11、21日)、年間36回、34年間続けてきた。

山元町は東日本大震災の津波で大きな被害に遭い、兼務する徳本寺は本堂など全ての建物が流された。檀家も約2000人が犠牲となった。震災のあった3月11日は朝に8時36話を更新。午後には電話が不通となり更新を諦めたが、1週間後に復旧したため、途切れることなく続けることができた。

1200話を記念し、本堂を会場に直接語り掛けるイベント「第15回レホン法話ライブ」を10月24日に予定。同寺は毎月、聴取回数×3円をチャリティ国際ボランティア会に寄付している。

災害よけ祈法要 永澤寺で秋葉大祭 兵庫三田市の永澤寺で9月28日、摂丹随といわれる火よけ・災難よけの祈法要「秋葉大祭」が営まれた。新型コロナウイルスの感染拡大を鑑み、恒例の寄席やうどんのふるまひ、福もちまきを中止し、大祈法要のみを修した。

同寺の秋葉三尺坊大権

## 浄土真宗本願寺派

### 職員の出勤比率抑制

宗派は京都市が新型コロナウイルス感染症の「まん延防止等重点措置」の対象となっていることに伴い、13日から業務所(京都市下京区)の職員による分散勤務などの感染リスク軽減措置を取っている。

自宅待機やテレワークなどを取り入れ、出勤者の抑制を図っているほか、法会館などを活用した部署の分散化にも取り組む。公共交通機関を利用しない職員の出勤率を抑制する。また、市営の教育関連企業(こまご)が運営し、教室に賛同する昌憲法衣店の職員を対象に感染予防はファンチャイスを含め(同市北区)の昌子久晃氏が柱本住任職に教室誘

### 「原点回帰」、学習塾を開校

京都市下京区の明覚寺で9日、学習塾「一花まる学習塾」が開校した。授業がある毎週金曜日の1カ所から始まり、今春に同寺を含めて新たに2カ所が加わり、現在合計3カ所。教室の運営や生徒募集は塾が行い、寺側は開催場所を提供する形態だ。

明覚寺での開校のきっかけは、同会の教育理念に賛同する昌憲法衣店の職員を対象に感染予防はファンチャイスを含め(同市北区)の昌子久晃氏が柱本住任職に教室誘

現は寺が開かれた14世紀以前から地域の鎮守としてあつて記されてきた。明治35年、静岡の秋葉総本殿可睡斎から同寺に許され秋葉萬人講を組織し、毎年盛大な法要を営んでいる。

法要では大般若転読を奉修し、参詣者50人ほどに特別加持を行った。渡邊義弘住職はコロナ禍でも大祭ができたことに感謝し「来年もぜひ通りのにぎやかな祭りにしたい」と挨拶した。

同寺は通知寂寂禪師に由って開かれた。開創後間もなく後醍醐天皇の勅願所となり、江戸時代に至っては丹波、摂津、播磨など、今の京都府の北部と兵庫県の僧侶に任せられた。

### 合同で入学式 新入生と2年生

8日、オンラインによる令和2年度・3年度入学式を営んだ。写真は新型コロナウイルスの感染拡大で入学式できなかったため、新入生と2年生の合同式典として

駒澤大(山本健善理事長、東京都世田谷区)は



執り行った。式では三冊の礼文の歌が合唱される中、永井政之総長の導師を祈念した。

執行した。式では三冊の礼文の歌が合唱される中、永井政之総長の導師を祈念した。

執行した。式では三冊の礼文の歌が合唱される中、永井政之総長の導師を祈念した。



比率をこれまでの緊急事態宣言発令時と同様に抑制を図っていく方針。こうした対応は、まん延防止等重点措置の適用期間である5月5日まで行

柱本住職は「かねて学習塾誘致を考えていた。礼拝施設はもちろんだが、かつて寺にあった学びの場、子供達の遊び場としての機能を取り戻したい」と考えた。親御さんも含め寺を介した人のつながりを広げたい。まさに「原点回帰」と受け入れた意図を話した。

同寺での授業は、午後3時から幼稚園・保育園の子供向けの遊び場として6歳児対象の年齢クラスの写真がスタートし、同4時半から小学1、3年クラス、同6時から7時半まで小学4、6年クラスの3コマが連続して行われる。生徒数は330名合わせて30人。

小学生の授業では3学年時頃に本堂の後門付近から出火する火事

学生別の課題があり、全体と個別の指導が交差した形態を取る。数理的思考力や、古典の音読と作文で国語力などを養う。

同会関西ブロックの錦木和明氏は「知識・辺倒ではなく、思考力を養い、自立や横断的なコミュニケーション能力などを伸ばすカリキュラムを組んでいる。より良い人間形成を目指す」と語った。寺側は花まる学習塾の理念は親和性を感じると話した。

調法衣・調装袋・御打敷・御金庫

**法衣店 奥聖法衣店**

京都市下京区油小路通正面下ル 五木町193

電話 (075) 351-1904

## 眞宗興正派

消防隊到着前の職員による初期消火で鎮火したため、大きな被害はなかった。

宗派は15日に三井雅弘

各総御本山御用達

千 604-8072

京都市中京区六角通麩屋町東

電話 〇七五(二)二二五番

**藤源法衣店**

漆喰御夏扇

遠藤新兵衛商店

千600-8334 京都市下京区油小路通六条下ル

電話 (075)-351-1367 (代)

瓦屋根工事

新築工事・改修工事

に最適

耐震・耐風・軽量の改良本瓦葺

アスカ工業株式会社

千135-0004 東京都江東区藤下4-13-10 アスカビル 電話: 03-3846-6081(代) FAX: 03-3846-6082

E-mail:sales@asuka-kougyo.co.jp http://www.asuka-kougyo.co.jp